I-O DATA

B-MANU202250-01

取　扱　説　明　書

カセットハードディスク
HDUS-TBSBシリーズ

【重要】定期的にバックアップしてください

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」してください。
本製品または接続製品の保存データの破損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

●バックアップとは
本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD、BD/DVD など）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが 2 か所にあることを「バックアップ」と言います。）
万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップしてください。

動作環境

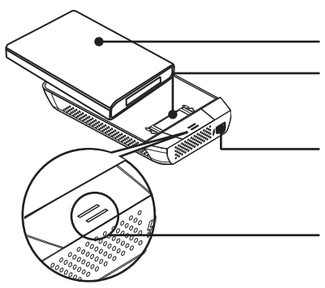
※最新情報は以下の弊社サイトをご確認ください。
http://www.iodata.jp/pio/

● Thunderboltポートを装備したパソコン

Mac	Mac OS X 10.6.8 ～ 10.10
Windowsパソコン※	Windows 8.1(32/64ビット版) Windows 8(32/64ビット版) Windows 7(32/64ビット版)

※Windowsパソコンで使用する場合
ドライバのインストールが必要です。
弊社ホームページよりダウンロードしてお使いください。
詳しくは、右の【Windowsでつかう】をご覧ください。

各部の名称・機能



- USM 対応 SSD
- USM コネクター
  USM 対応 SSD を接続します。
- Thunderbolt コネクター
  Thunderbolt ケーブルをつなぎます。
- POWER/ACCESS ランプ

白 点灯	電源 ON
白 点滅	アクセス中

ハードウェア保証書

「ハードウェア保証書」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

内容物を確認する

- ☐ Thunderboltアダプター（1台）
- ☐ USM対応SSD（1台）
- ☐ Thunderboltケーブル（1本）[約50cm]
- ☑ 取扱説明書（本紙）

フォーマット方法などについて

以下の弊社ホームページでにアクセスし、
画面で見るマニュアルをご覧ください。

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録はこちら
https://ioportal.iodata.jp/

ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしてください。
シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

使用上のご注意

●Windows の場合、起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS 起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
●ご利用の接続機器との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能は使用できない場合があります。
●本製品についた汚れなどを落とす場合は、本製品のケーブルを取りはずしてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭く。
・ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わない。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
・市販のクリーニングキットは使わない。

譲渡・廃棄の際のご注意

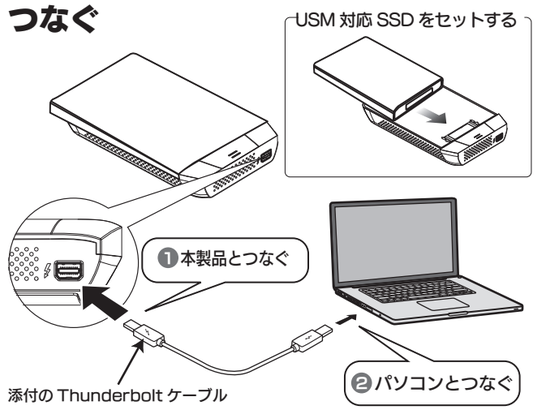
●データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。
情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライブラリ(http://www.iodata.jp/lib/) よりダウンロードしてご利用いただけます。
●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

Mac OSでつかう

Time Machine機能画面が表示された場合のご注意

本製品をパソコンに接続した際、Time Machine 機能の画面が表示されることがあります。
[消去] をクリックすると、本製品のフォーマットが始まります。
誤ってデータを消去しないようご注意ください。
※Time Machine 機能については、Apple 社ホームページをご確認ください。
本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万一に備えて定期的にバックアップしてください。

つなぐ



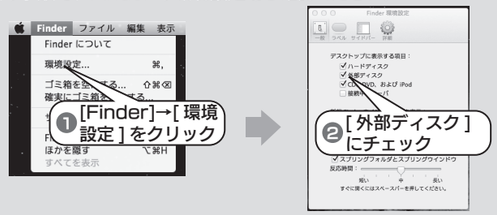
確認する

デスクトップ上のアイコンの追加を確認します。ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。



アイコンが表示されない場合

次の手順で、Finder の環境設定をご確認ください。



取り外す

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

1 ハードディスクアイコンをゴミ箱に入れる



2 本製品を取り外す

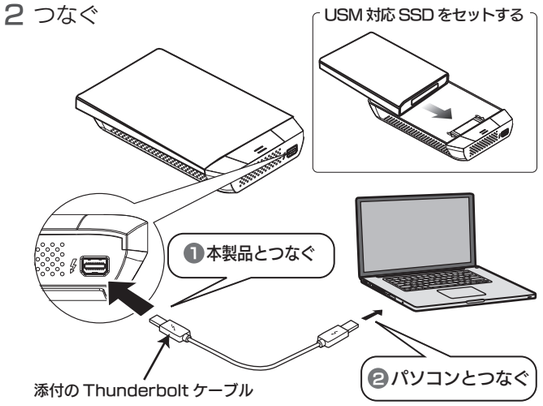
※USM 対応 SSD のみを取り外さないでください。
故障の原因になります。
※ケーブルを抜く際は、アダプターを手で押さえて、ケーブルのコネクター部を持って抜いてください。

Windowsでつかう

1 ドライバをインストールする

http://www.iodata.jp/support/ にアクセスし、本製品のドライバをダウンロードし、実行します。

2 つなぐ



3 本製品をフォーマットする

本製品は、HFS+ 形式でフォーマット済みです。
Windows で使用する場合は、フォーマットの必要があります。
方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

フォーマット方法などについて

以下の弊社ホームページでにアクセスし、
画面で見るマニュアルをご覧ください。

http://www.iodata.jp/lib/

4 確認する

ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。



※ドライブ文字は、お使いのパソコンにより異なります。

取り外す

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

1



①右下のアイコンをクリック
②[取り出し] をクリック

リムーバブルツールが表示されていない場合



2 メッセージを確認し、画面の指示にしたがう

3 本製品を取り外す

※USM 対応 SSD のみを取り外さないでください。
故障の原因になります。
※ケーブルを抜く際は、アダプターを手で押さえて、ケーブルのコネクター部を持って抜いてください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠危険

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠警告

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

雷が鳴り出したら、本製品には触れない
感電の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ず接続機器・周辺機器の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてからおこなう
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

⚠注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。
長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1)保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2)修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3)ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
4)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5)お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6)接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7)取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8)合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9)弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10)弊社が寿命に達したと判断した場合
11)保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1)修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2)発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3)本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4)弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1)本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2)弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3)本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから５年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、５年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

● サポートページのQ&Aを参照
● 最新のソフトウェアをダウンロード

http://www.iodata.jp/support/

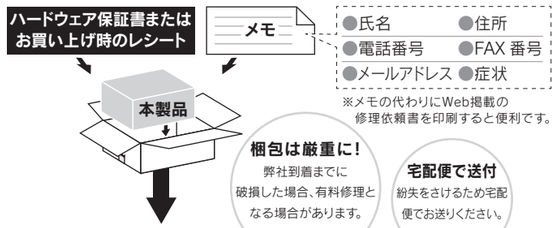
それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話： 050-3116-3020
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX： 076-260-3360
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

＜ご用意いただく情報＞
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内します。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
●修理品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

http://www.iodata.jp/support/after/

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（http://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

ハードウェア仕様

定格	8W
初期フォーマット	HFS+
電源	バスパワー　Thunderbolt から供給
使用温度範囲	5～35℃ （接続機器の動作範囲であること）
使用湿度範囲	20～80% （結露なきこと、接続機器の動作範囲であること）
本体質量	アダプター：約 95g USM 対応 SSD：約 130g
外形寸法	アダプター：約 78(W)×120(D)×28(H)mm USM 対応 SSD：約 81(W)×112(D)×15(H)mm

パソコンでフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●本製品の容量
1Gバイト = 1,000Mバイト
1Mバイト = 1,000,000バイトで計算
●OS上で表示される容量
1Gバイト=1,024Mバイト
1Mバイト=1,048,576バイトで計算

例）500Gバイトのハードディスクの場合

仕様容量	500G バイト
OS 上の表示	約 465G バイト

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのため
アンケートにご協力願います。